

# 1 新潟県のスポーツ行政

## (1) 第2期新潟県スポーツ推進プランの概要

### 1 趣旨

- 県民がスポーツを通じて豊かな生活を送る社会の実現に向け、本県のスポーツ施策の基本的方向を定めるため、「スポーツ基本法」に基づき策定
- 第1期プランが令和6年度で期間満了となったことから、本県スポーツを取り巻く情勢の変化等を踏まえて見直し、新たなプランを策定

### 2 位置づけ

- 「新潟県総合計画～住んでよし、訪れてよしの新潟県～」のスポーツ部門の計画
- スポーツ基本法に基づく地方スポーツ推進計画

### 3 期 間 令和7(2025)年度～令和14(2032)年度（8年間）

### 4 ビジョン 「県民がスポーツを通じて豊かな生活を送る社会」の実現

### 5 目 標 「スポーツ振興と地域活性化の好循環」の創出

### 6 施策の柱

施策の柱1	<b>■ 多様な主体におけるスポーツ機会の創出</b> 誰もが、いつでも身近な地域でスポーツに親しむことができるよう、こどもの多様なスポーツ機会の提供や、アーバンスポーツ等の新しいスポーツ機会の提供、障害の有無や年齢、性別、文化的背景などに関わらず参加できるインクルーシブスポーツ（ボッチャ等）の普及等に取り組みます。スポーツ振興の意義への理解とスポーツへの主体的取組を促します。
施策の柱2	<b>■ 世界や全国で活躍するトップアスリートの育成</b> 県民に夢と感動を与えるトップアスリートの輩出に向け、ジュニア期から継続した指導体制の充実やアスリート・指導者の雇用の促進等によりアスリートの競技力向上と本県への定着に取り組むとともに、ジュニア世代の競技体験機会の提供と適性のある種目での育成等を通じた競技人口の裾野の拡大等に取り組みます。
施策の柱3	<b>■ スポーツを資源とした地域活性化・交流拡大</b> スポーツを通じた県民の一体感の醸成及び本県の魅力向上やスポーツ資源等を活用した交流拡大に向け、大規模スポーツイベントの誘致・開催や地域密着型プロスポーツの振興に取り組むとともに、地域におけるスポーツを活用した交流拡大・まちづくりの取組を促進します。
施策の柱4	<b>■ 地域のスポーツ実施体制の整備・充実</b> 柱Ⅰ～柱Ⅲの取組を支える人や組織の主体的な取組や連携・協働を促すとともに、場の充実など、地域のスポーツ実施体制の整備・充実を図るため、総合型地域スポーツクラブの育成や中学校部活動の地域移行を契機とした生徒のニーズや地域の実情に応じた地域クラブの構築、デジタル技術を活用した健康・運動活動の仕組みづくり等に取り組みます。

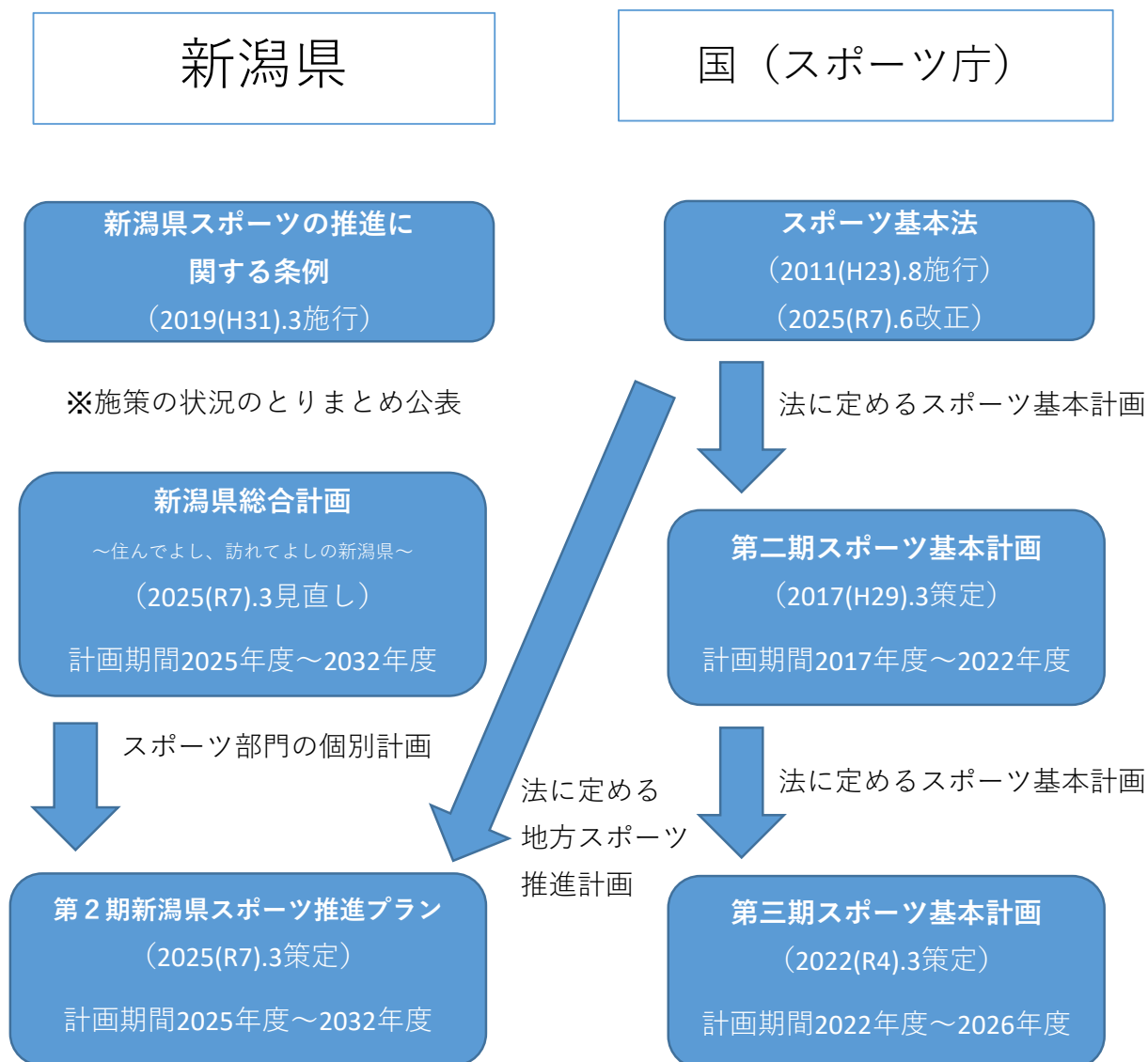
## 7 成果指標

成 果 指 標	関 連 主 要 施 策
<p>●卒業後にも運動やスポーツをしたいと思う児童生徒の割合</p> <p>目 標：児童（小学5年生）90% 生徒（中学2年生）90%</p> <p>現 状：令和6（2024）年度 児童（小学5年生）88% 生徒（中学2年生）83%</p>	<p>[施策の柱1]</p> <p>■ 多様な主体におけるスポーツ機会の創出[施策の柱3]</p>
<p>●本県20歳以上の週1日以上スポーツ実施率</p> <p>目 標：70%</p> <p>現 状：令和6（2024）年度 49.4 %</p>	<p>[施策の柱1]</p> <p>■ 多様な主体におけるスポーツ機会の創出</p>
<p>●障害のある人となない人がともに参加しているスポーツ教室・イベント等がある市町村数</p> <p>目 標：30市町村</p> <p>現 状：令和6（2024）年 18市町村</p>	<p>[施策の柱1]</p> <p>■ 多様な主体におけるスポーツ機会の創出</p>
<p>●オリンピック・パラリンピック・デフリンピックの本県関係選手の出場者数</p> <p>目 標：直近大会の出場者数以上の人数</p> <p>現 状：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・オリンピック 夏季 10名（2024パリ） 冬季 11名（2022北京）</li> <li>・パラリンピック 夏季 1名（2024パリ） 冬季 1名（2022北京）</li> <li>・デフリンピック 夏季 1名（2022ブラジル） 冬季 1名（2024トルコ）</li> </ul>	<p>[施策の柱2]</p> <p>■ 世界や全国で活躍するトップアスリートの育成</p>
<p>●国民スポーツ大会総合成績</p> <p>目標年次：総合得点1,000点</p> <p>現 状：令和6（2024）年度 総合得点 828.0点</p>	<p>[施策の柱2]</p> <p>■ 世界や全国で活躍するトップアスリートの育成</p>
<p>●スポーツ目的の観光入込客数</p> <p>目 標：16,938千人</p> <p>現 状：令和6（2024）年度 12,760千人</p>	<p>[施策の柱3]</p> <p>■ スポーツを資源とした地域活性化・交流拡大</p>

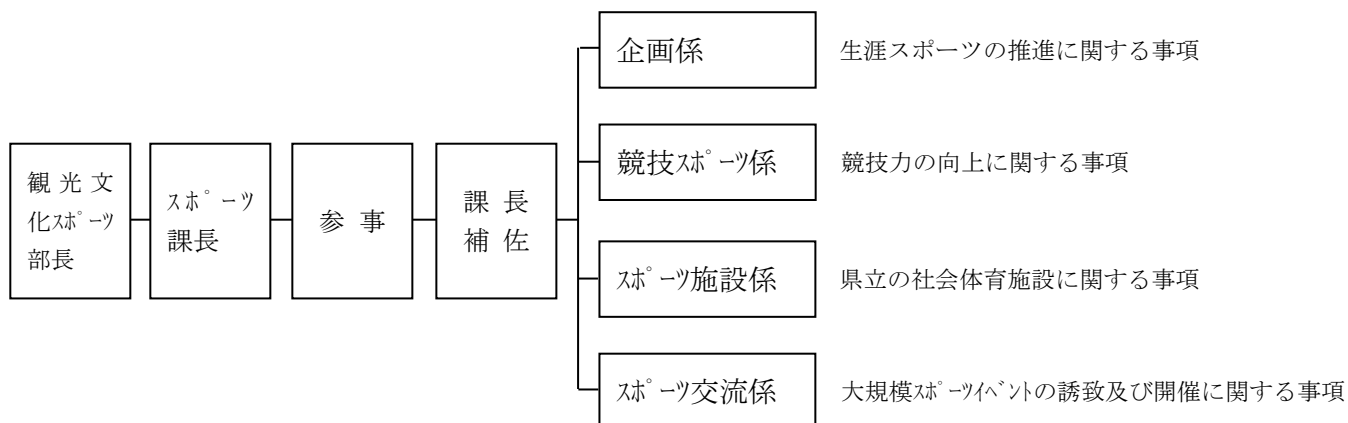
## 8 プランの推進体制

新潟県スポーツ推進審議会を開催し、プランの実践に向けた具体的な取組や役割の検討、進捗状況の確認、実績の評価、プランの見直しを行う。

## 新潟県におけるスポーツ行政の体系



## (2) 組織図〔スポーツ課〕



## (3) 令和7年度の主要事業〔スポーツ課〕

(予算額 単位：千円)

事業名	R6 当初予算 (一般財源)	R6当初 +R5.2冒頭 (一般財源)	R7 当初予算 (一般財源)	R7当初 +R6.2冒頭 (一般財源)	事業内容
(1) にいがたスポーツタレント 発掘・育成事業	7,760 (3,415)	7,760 (3,415)	7,961 (3,503)	7,961 (3,503)	スキー人口の拡大と競技力の向上を図るため、小学生対象の運動能力測定や競技体験会の実施により、有望なジュニア選手を発掘し、適性のある種目で育成する。
(2) アーバンスポーツ等普及促進事業	9,240 (9,240)	9,240 (9,240)	7,188 (7,188)	7,188 (7,188)	アーバンスポーツの普及活動を持続的に行う組織づくりを促進するため、複数の競技団体が連携して取り組む普及イベントの開催を支援する。
(3) スポーツチャレンジ推進事業	2,670 (2,670)	2,670 (2,670)	1,332 (1,332)	1,332 (1,332)	こどもたちの多様なスポーツ体験機会の確保や若者に関心が高いスポーツ等を普及するため、体験会の開催を支援する。
(4) にいがたヘルス&スポーツマイレージ事業	5,884 (5,884)	5,884 (5,884)	3,302 (3,302)	3,302 (3,302)	主にスポーツ実施率の低い世代（働く世代・子育て世代）を対象に、楽しみながら運動や健康づくりに取り組めるよう、スマートフォンアプリを活用して、運動習慣の定着や健康づくり活動を促進する。
(5) 新潟県生涯スポーツ推進事業委託費	12,761 (12,761)	12,761 (12,761)	12,561 (12,561)	12,561 (12,561)	スポーツに対する関心・意欲を高め生涯スポーツ社会を実現するため、広域スポーツセンターを活用した地域スポーツ環境の整備に取り組む。

事業名	R6 当初予算 (一般財源)	R6当初 +R5.2冒頭 (一般財源)	R7 当初予算 (一般財源)	R7当初 +R7.2冒頭 (一般財源)	事業内容
(6) 競技水準向上 対策関連事業	229,196 (229,196)	229,196 (229,196)	230,533 (230,533)	230,533 (230,533)	本県の競技水準を向上させるため、ジュニア選手の育成・強化や国民スポーツ大会候補選手等の競技力強化に取り組む。
(7) 交流促進ゆめ づくり事業	8,188 (4,588)	8,188 (4,588)	7,884 (4,416)	7,884 (4,416)	スポーツ人口の拡大や、みるスポーツの振興に向け、地域密着型プロスポーツチームと連携したスポーツ教室や大会等を開催する。